

令和4年1月17日

一般社団法人 熊本放送文化振興財団 事務局 御中

団体：荒尾市民楽団864！

代表：宮川■■■■

電話：090-9727-1608

令和3年度 熊本放送文化振興財団助成事業の実施報告について

この度は、熊本放送文化振興財団助成事業へのご採択をいただき、誠にありがとうございました。

おかげさまで、去る令和3年12月19日（日）、荒尾総合文化センター大ホールにて、荒尾市民楽団864！の「10周年記念 定期演奏会」を無事に開催することが出来ました。

来場者も500名ほどいらしてくださり、団員一同精いっぱい感謝の気持ちを込めて演奏をお届けいたしました。

内容等につきましては、下記の通り報告いたします

記

○事業実績報告書

○収支決算書

○その他（パンフレット 写真等）

以上

## 事業実績報告書

事業の名称	10周年記念 定期演奏会
日時	令和3年12月19日（日）12時45分開場 13時30分開演
事業内容	<p>荒尾市民楽団864!は、音楽を愛し荒尾を愛する人たちが、それぞれ楽器を持ちより集まって、ともに演奏することで、年齢や性別を超えた仲間づくり・元気づくり・幸せづくりを目指して活動している団体です。自分たちも元気になり、聴いてくれる周りの人たちも元気にしていきたいという思いで、音楽を通じて荒尾の文化向上の一端を担えたらと、努力しています。</p> <p>この10周年記念定期演奏会は、2011年12月に設立した当楽団の10周年を祝うと同時に、コロナ禍で音楽を楽しむイベントも自粛が続いている中で、少しでも荒尾市及び近郊の方たちに、楽しんでいただく機会にしたいと思い開催しました。</p> <p>10周年記念定期演奏会を開催するにあたり、荒尾第一小学校の音楽部に当楽団より4月から指導に行き、11月から合同練習を始めました。同じ11月から、荒尾海陽中学校・荒尾第三中学校の生徒との合同練習をしました。出来れば、荒尾市内の3つの中学校を一堂に会しての合同練習をしたかったのですが、コロナ禍で、音楽室で約70名が集まるのは控えたということで、それぞれの中学校との合同練習となりました。</p> <p>荒尾第四中学校の部員は3名ということもあり、11月中旬から、毎週のように当楽団の練習に参加をしてくれました。</p> <p>最初は、自信のない音だった中学生も、一緒に練習をすることで、だんだんしっかりした音を出すようになりました。</p> <p>12月19日（日）に開催された、10周年記念定期演奏会では、第1部を～アニバーサリーステージ～と題し、荒尾市のイメージソング『風が咲かせる希望（ゆめ）の街』『セレモニアルマーチ』『サウンドオブミュージック』を演奏しました。『風が咲かせる希望（ゆめ）の街』の演奏では、団員が歌い、荒尾市のマスコットキャラクター「マジジャッキー」もお祝いに駆けつけてくれました。『セレモニアルマーチ』は、10周年を祝うにふさわしい、華やかなマーチとして演奏しました。</p> <p>第2部は～時代の流れはTVとともに～と題し、朝の『ラジオ体操』から夜のドラマまで1日の流れを演奏で表現しました。</p> <p>ラジオ体操は、荒尾第一小学校の音楽部「スターメロディーズ」と団員がステージ上でラジオ体操をしました。続く、NHKの朝ドラとして、『星影のエール』を演奏し、スターメロディーズに歌ってもらいました。</p> <p>お昼の番組で、再放送が何度もあっている『時代劇スペシャル』を演奏し、その際、水戸黄門の寸劇でお客様に大いに喜んでいただきました。</p> <p>夕方の『忍たま乱太郎』では、お客様もステージに上がっての打楽器体験を予定していましたが、コロナ禍ということで、スターメロディーズと荒尾市内の3つの中学校吹奏楽部のみなさんに、客席通路やステージで手拍子をしてもらいました。客席のお客様も一緒に手拍子をし、会場全体で演奏をしたように感じました。夜のドラマは『平成ドラマテーマコレクション』で平成時代に放送された人気ドラマから7曲、メドレーで演奏し、その際、『ごくせん』や『コードブルー』などの扮装もし、ドラマの雰囲気を感じてもらいました。</p>

第3部は～合同ステージ～と題し、荒尾海陽中学校・荒尾第三中学校・荒尾第四中学校との合同演奏をしました。70名を超える大人数での演奏のため、オーケストラピットも使った演奏となりましたが、団員も中学生もお互い良い刺激を受けたのではないかと思います。

「サンライズマーチ」でマーチの演奏のポイントを指導したところ、本番ではとても良いサウンドとなり、一つにまとまった演奏が出来ました。

「鬼滅の刃メドレー」は中学生も大好きな生徒が多く、ノリノリで演奏してくれました。「MAKE HER MINE」はテンポが速いため、練習の時は大変そうでしたが、本番では全員が集中して演奏し、しっかりまとまりました。

アンコールは「設立1周年記念コンサート」で演奏した『栄光の架橋』を演奏し、終演となりました。

コロナ禍ではありましたが、ご来場いただいたお客様にも喜んでいただき、「楽しかった」との声を多く聴くことができました。「荒尾市を音楽により笑顔溢れる心の豊かな街へ」そして「音楽を未来へ繋ぐ」という気持ち伝わる演奏会になったのではないかと思います。

リハーサルでは、ラジオ体操の振りも小さかったスターメロディーズの子たちが、本番では思い切り手を伸ばして体操をし、星影のエールの合唱もしっかり歌いました。また、勇気100%での手拍子は、スターメロディーズも中学校吹奏楽部の部員も、とても楽しそうに手拍子をし、会場に笑顔が届けてくれました。定期演奏会に参加してくれた小中学生のみなさんが、音楽はいくつになっても楽しめるということを実感し、今後も長くつづけてもらえればと思います。

今後も定期演奏会を継続し、コロナ対策をしながら、コンサート活動で、音楽の楽しさ素晴らしさを伝えていけるよう努力いたします。

活動

- ・4月以降、定期演奏会に賛助出演して下さる方が次々と決まり、何とか「10周年記念定期演奏会」を成功へ、と毎週のように賛助出演の方も練習に参加がありました。遠くは車で1時間半ほどかかるところからの練習参加に、音楽による繋がりがありがたさと、賛助出演のみなさんの心の温かさと優しさを実感し、感謝しながらの練習でした。
- ・スターメロディーズは、9月から毎週、荒尾第一小学校体育館での練習に団員が参加し、指導をしました。
- ・荒尾海陽中学校へ2回、荒尾第三中学校へ2回、各中学校にて合同練習をしました。
- ・荒尾第四中学校は、部員が3名と少ないため、10月以降、ほぼ毎週楽団の練習に参加してくれました。
- ・12月18日の前日リハーサルには、賛助出演者と中学校の参加がありました。
- ・12月19日の午前中のリハーサルには、賛助出演・中学校に加えて、スターメロディーズも参加しました。

## 10周年記念定期演奏会 収支報告

### 収入の部

項目	予算	決算	備考
自己資金	181,315	200,055	
広告収入費	80,000	133,000	
熊本放送文化振興財団	100,000	50,000	
荒尾市いきいき人づくり事業	111,315	159,054	
熊日文化スポーツ基金	100,000	100,000	
合計	572,630	642,109	

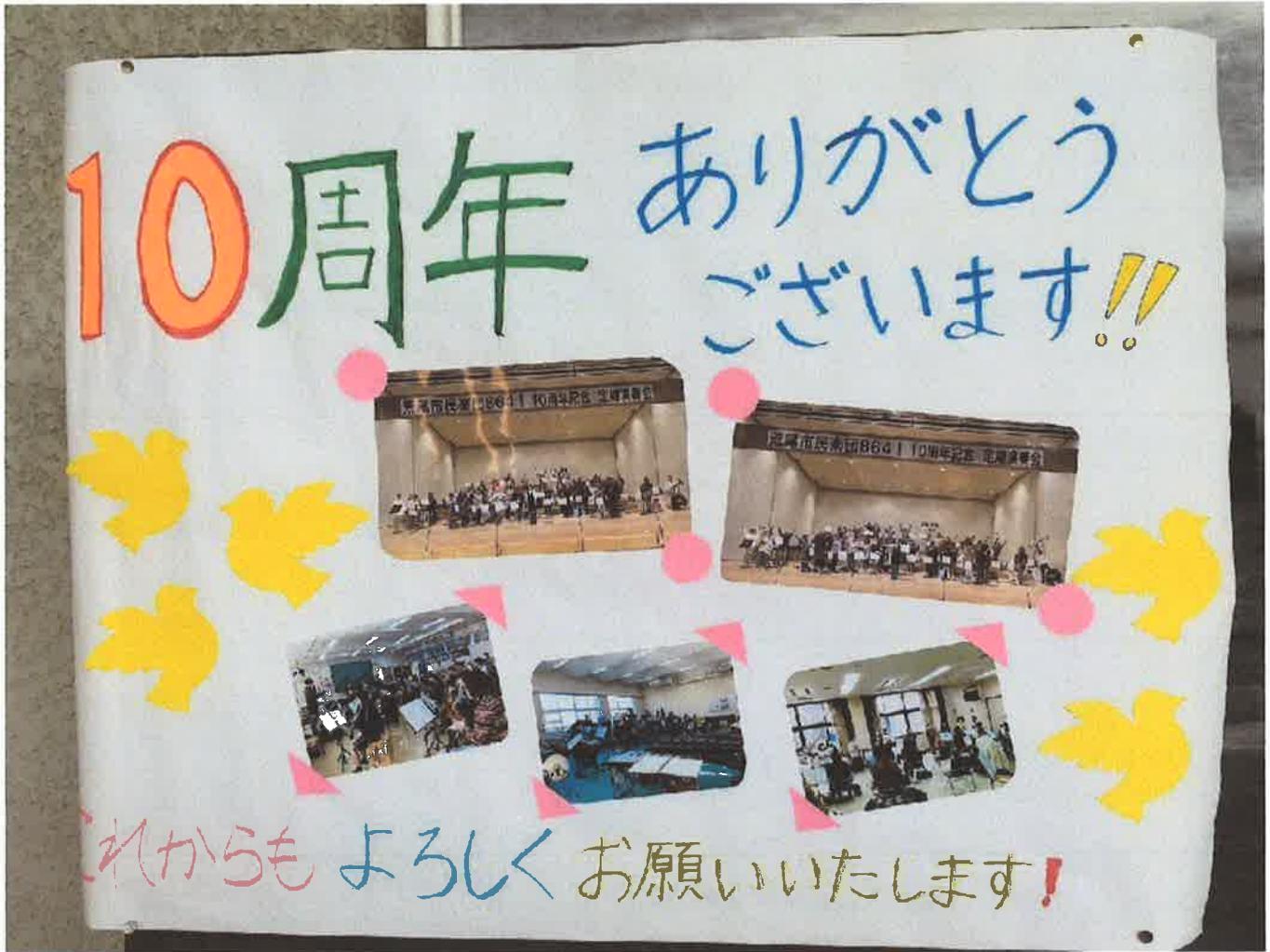
### 支出の部

項目	予算	決算	備考
合同練習費	5,280	60,800	みどり蒼生館、長洲町中央公民館等
印刷費	50,230	80,377	パンフレット チラシ等
通信費	10,000	11,426	切手
楽器運搬費	37,000	39,600	
消耗品費	7,000	23,495	インク、コピー用紙、封筒
賃借料	351,120	289,360	荒尾総合文化センター会場費
楽譜購入費	20,000	14,960	
渉外費	70,000	41,001	お茶、お弁当
記録費	10,000	0	
舞台消耗品費	12,000	81,090	消毒液、衣装等
合計	572,630	642,109	

合同練習



ウエルカムボード



ウエルカム演奏



第1部～アニバーサリーステージ～



幕間アンサンブル



第2部～時代の流れはTVとともに～

ラジオ体操



星影のエール





時代劇スペシャル



勇気100%





平成ドラマテーマコレクション



幕間アンサンブル2

第3部～合同ステージ～





< 荒尾市民楽団 864! >

# 10周年記念 定期演奏会



令和3年12月19日(日)

荒尾総合文化センター 大ホール

12:45開場 13:30開演

入場  
無料♪

## 共演

- 荒尾第一クラブ音楽部「スターメロディーズ」
- 荒尾海陽中学校吹奏楽部
- 荒尾第三中学校吹奏楽部
- 荒尾第四中学校吹奏楽部

## 曲目

- セレモニアルマーチ
- サウンド・オブ・ミュージック・メドレー
- 平成ドラマ・テーマ・コレクション
- 鬼滅の刃メドレー

ほか



## 【ご来場のみなさまにお願い】

- ・ご入場の際は消毒をお願いします
- ・マスクの着用をお願いします
- ・発熱のある方の入場はご遠慮願います

後援 : 荒尾市 / 荒尾市教育委員会 / 荒尾市文化協会 / 熊本日日新聞社  
有明新報社 / RKK / TKU / KKT / KAB / FMK / FMたんと  
お問合せ : 090-9727-1608 (宮川) / 090-5480-6083 (日高)

※この定期演奏会は、荒尾市いきいき人づくり事業・熊日文化スポーツ基金・熊本放送文化振興財団の助成を受けています。